

# 静岡県板 ニュース

発行所 静岡県板金工業組合

〒420-0839 静岡市葵区鷹匠2-18-7  
(榎田ビル2F)

TEL. 054-252-2418  
FAX. 054-252-2430

発行人 宮崎 誠

## 第41回通常総代会開催 役員改選など全議案を議決



総代会で挨拶の宮崎理事長

五月十二日、静岡市内の「ル・ヴェールたちばな」で第四十一回通常総代会が開かれた。代議員、理事、青年部、来賓など百三十数名の多数が出席した。総代会では、平成十六年度事業報告、収支決算を承認し、十七年度事業計画(案)、収支予算(案)を議決し、任期満了に伴う役員改選を行い終了した。役員改選では、理事長に宮崎誠氏、副理事長にはそ

れぞれ井上博幸氏、秋山享巧氏、金原政美氏選出された。議事に先立って、理事長はその挨拶の中で「第四十一回総代会は、組合創立四十周年の記念すべき年に開かれたこの四十年間、幾多の諸先輩の献身的な活動により、組合は発展してきたことを、この機会に思いを新たにしたい」としてその記念として三十周年以降の組合の動き記載してきた「県板ニュース」の縮刷版を発行し、組合員にお贈りすることにしたことを述べられた。

また議事に入るに先立ち、組合活動に功績があった組合員(別表に記載)に表彰状と記念品を贈呈した。この席上、長年にわたり組合員やその子弟の技能講習に熱心に指導された志田幸一氏に対し、特に賞状と記念品を授与された。

### 県表彰

東部地区 7名

伊東支部	黒田 忠雄
三島支部	鈴木 芳一
沼津支部	木村 公一
同	見須 弘彬
御殿場支部	勝又 昇二
同	望月 芳郎
吉原支部	野村 和稔

中部地区 7名

清水支部	松本 勲
同	林 孝之
静岡支部	野尻 勝美
焼津支部	井畑 秀明
藤枝支部	寺田五十次
榛南支部	広畑 幸宏
北榛支部	鈴木 卓行

西部地区 7名

支部名	氏名
小笠支部	鈴木 修治
同	名倉 俊和
中遠支部	伊藤 徳治
同	杉本 満雄
西遠支部	市川 博紀
浜松支部	吉筋 静男
同	山口 好信

## 平成16年度 収支決算

(16. 4. 1~17. 3. 31)

(収入の部)

(単位: 円)

(支出の部)

(単位: 円)

科目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
1 組合費	20,520,000	22,116,000	1,596,000	(2,270+580)円×12×646人+22,800円
2 協力店会費	280,000	250,000	△ 30,000	1店 10,000
3 取扱料収入	5,131,000	3,696,756	△1,434,244	団体保険収入、 全板国保交付金その他
4 事業外収入	1,440,000	1,311,502	△ 128,498	
収入合計	27,371,000	27,374,258	3,258	

科目	予算額	決算額	増減(△)	摘要
1 教育情報事業費	800,000	991,119	191,119	地区費、教育情報費
2 福利厚生事業費	4,720,000	4,729,530	9,530	共済保険料、慰労金 その他
3 後継者養成事業費	500,000	484,470	△ 15,530	青年部関係費
4 広告宣伝事業費	30,000	544	△ 29,456	
5 給料手当	8,280,000	8,271,200	△ 8,800	職員給料、役員報酬
6 福利厚生費	1,240,000	1,204,502	△ 35,498	社会保険料その他
7 接待交際費	200,000	226,942	26,942	支部、地区会議祝儀
8 旅費交通費	2,000,000	1,720,399	△ 279,601	各種会議出席旅費
9 事務所費	1,646,000	1,630,688	△ 15,312	家賃、事務用品費等
10 通信費	740,000	757,227	17,227	
11 図書印刷費	350,000	972,825	622,825	県板ニュース発行費等
12 光熱費	125,000	116,403	△ 8,597	
13 諸会議費	1,400,000	1,115,304	△ 284,696	総代会、その他各種 会議費
14 公課負担金	5,340,000	5,112,124	△ 227,876	全板連、中板協 その他 各種団体負担金、税金等 未収入金
15 雑損失	0	10,000	10,000	
16 当期利益	0	30,981	30,981	
支出合計	27,371,000	27,374,258	3,258	



宮崎理事長から県表彰を授与される東部地区の方々

理事・監事名簿

(平成17年度・18年度)

委員会委員名簿

(平成17年度・18年度)

Table with 4 columns: 役員名, 氏名, 住所, 電話 (FAX). Lists board members and their contact information.

Table with 4 columns: 役職名, 技術検定委員会, 厚生労務委員会, 保証経営委員会. Lists committee members and their affiliations.



新役員に選任された方々は会場であいさつ



総代会風景

Fourth paragraph of text regarding the board election process and the role of the board.



理事長就任に当たって

Text discussing the industry's economic environment and the role of the board in promoting growth.

Text regarding the Chairman's re-election and the board's future goals.

Text regarding the Chairman's re-election and the board's future goals.

Text regarding the Chairman's re-election and the board's future goals.

Text describing the general meeting and the introduction of board members.

Text describing the general meeting and the introduction of board members.

Text describing the general meeting and the introduction of board members.

Text describing the general meeting and the introduction of board members.

Text describing the general meeting and the introduction of board members.

Text describing the general meeting and the introduction of board members.

Text describing the general meeting and the introduction of board members.

Text describing the general meeting and the introduction of board members.

全板連愛知大会盛大に開催

県板は二百四十七名参加



功労章の左から、渡辺・岩谷・林・鈴木の各氏

Bottom-most text line at the bottom of the page.

# 故鈴木辰次郎氏を偲ぶ会

## 故鈴木氏の功績を称え、人柄を偲ぶ



で紹介し、出席者はひとしく故人に思いを馳せて偲んでいた。

六月十一日(土)十二時三十分から十五時までグランドホテル中島屋(静岡市紺屋町)で、静岡県板金工業組合と静岡市板金協同組合の共催により、「故鈴木辰次郎氏を偲ぶ会」が県板組合員、市板組合員、遺族が多数集まり、今は亡き故人を偲んだ。

会のはじめに、県板の宮崎理事長は故人が県板組合創立で重要な役割を果たし、その後、組合幹部として組合を指導され、また理事長として昭和五十二年から十八年の長きにわたり、精力的に重責を果たされたこと回想された。宮崎氏は個人としても故人からは非常に可

愛がられ、親でもあり兄でもあったと述べられた。そして十数年前、中国旅行をされたときのエピソードなども懐かしく話された。

静岡市板金協同組合の北村理事長は、あいさつの中で、故人が静岡市板金協同組合の発起人として、出資金を募り、土地を購入し、事務所を開いたご苦労に思いを新たに、今後とも、立派な組合になるよう努めたい、と話された。

また生前、故人と親交のあった県板の前理事長町田氏と静岡支部の那須野氏は故鈴木氏の功績や人柄をエピソードを交え



あいさつで故人に誓う北村市板理事長



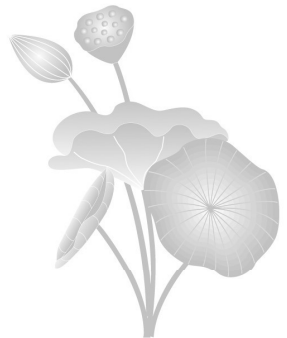
あいさつの宮崎県板理事長



会場に飾られた遺影、賞状



故人と親交の深かった横山宣之氏の献杯音頭



### 全板連愛知大会に参加して

御殿場支部 林 紀明

二十七日の早朝四時五十分、御殿場駅からバスに乗り富士宮、富士、吉原と各支部の方々と共に一路全板連愛知大会会場に向かつて約五時間の長旅である。ポートメッセ名古屋に九時半につき、会場に入って驚いた。四千名余の人達で一杯である。

大会が始まり都道府県の紹介である。

〇〇県三〇名、〇〇県六〇名、〇〇都四〇名と次々に各理事長共々立ち上がり右手を突き上げ(どきの声を上げた)、いよいよわが静岡県も誇らしい顔で宮崎理事長も右手を突き上げた。二四七名の人達も会場一杯に響けとばかりに右手を上げた。全国一のときの声である。

静岡県板金工業組合ここに有り。

そのような会場の中で我々四名も表彰を受け感無量である。その日は長島温泉に一泊、翌日は愛知万博の見学である。

とにかく広い。駐車場からゲートまでは二五分くらい距離、今回は人気のあるパビリオンマンモス一ヶ所に決め、あい

に行くことにした。

シベリアの永久凍土で発見されたマンモスは冷凍のまま万博のグローバルハウスに展示されていました。一万八千年前のユイギルマンモスというのだそうです。閉じた目は今にも開くのではないだろうかと思うほど神秘的な表情をしていました。

二十一世紀の時代に太古のマンモスに会えたことに、何かロマンをかんじながら万博内を見学しました。それにしてもよく歩きました。疲れた足をひきづりながら広いの一言でした。

県板役員の皆様、事務長様、本当に楽しい旅がありました。次回も是非参加させていただきます。ありがとうございました。

MYルーフ・一文字ルーフ・ATルーフ  
カバーベスト  
鉄板・小浪 盛光板金工具・機械  
金属屋根材のメイセイ

### 株式会社 明星商会

静岡市葵区竜南1丁目2-46  
TEL.054-246-2441 FAX.054-246-2444

# 故鈴木辰次郎氏の思い出



前理事長  
町田 博

平成十七年六月十一日、故鈴木辰次郎元理事長の偲ぶ会に、出席の為、グラントホテル中島屋に十二時に到着、施主の鈴木様にご挨拶をし、今から十五年程前に、富士市福祉共済会中国旅行を故辰次郎夫婦と共にした五泊六日の元気な時の写真を、遺影の前に展示をお願いし皆様に見て頂きました。偲ぶ会も式次第により進み、施主の鈴木様の飾り気ないご挨拶になごやかな感じを受けました。献杯も乾杯に変わり、横山様の音頭で懇親会が開かれ、野沢様始め、那須野様、私それぞれ思い出になる話を披露申し上げました。又組合の皆様共に、故人の思い出を忍び懇親を深め、十四時三十分会を終了しました。役員の皆様には色々とう苦労をお掛けしありがとうございました。

後日、県板事務局より当日話した思い出話を県板ニュースに載せてほしいとのことでした。何年前ですか、当時の理事長は全板の常任理事の頃全板連でも全板国保組合が出来て、静岡県板も全板国保に組合員約千五百名程加入してありました。全国でも一位か二位の加入数だと思えます。ところが静岡県下の建設業者が各建設関連団体に呼掛け、建産国保を作り発足したのです。県板にも話が有り、県板としても全板国保に加入しているため、二重に加入する事は出来ません。常任理事会を開き検討をしたが、掛金が安く保証も変らない、加入すれば地元の建設業者の交流ができ工事も殖える。以上のような事で理事会の承認を頂き、特に理事長の決断にて、加入する事に決定したのでです。それからが大変です。全板国保では一辺に千五百名からの組合員が脱退するわけですから、困る事は当り前です。理事長から全板連の会議で国保の話がでるたび言い訳も出来ず、「チョット失礼トイレ」と「その話が出るのをはずすのだよ」と口癖の様に聞きました。今考えても大変に苦労を重ねていたのですね。全板国保でも理事長からの説明がないので静岡県板へと三名で説明を求めに来ました。理事長いわく「厚生委員長、お前の係りだからお前が説明しなさい」と私は急いで資料を作り建産国保と全板国保の違いを見

せ説明を申し上げました。今は差は少ししかありませんが、当時は月の掛金が一万八千円位安く、医療費の本人の負担率が建産国保〇パーセント、全板国保は二割の負担、保証関係はほぼ同じでした。三人の役員の方も納得し、それでは外のごとで協力して下さいと帰って行きました。以後理事長の「グチ」も聞く事が無くなり、ほっと致しました。又建産国保の事務手数料は、各支部も色々金がかかるので各支部に還元する事にしたと理事長の一声で決まりました。又国保だけでなく団体保険も私達はわすれる事は出来ません。此の保険も理事長の決断と細かな気配りで出来たのです。当時理事長は、県下組合員の死亡を知らされる。何をさておいても市問されておりました。今も変わらないと思えますが、たまたま、富士元支部長海野利之様の父利彦様の告別式に参列した。その時に理事長に話しかけまして、組合の役員様が死亡され、その後は何もくから奉仕しても報われる物がない。何か割り切れない「何か報われる方法はないでしょうか」、「何か考えて見る」。理事長はその後の当時の故野村義雄様専務理事を中心に検討され団体保険が出来ました。発足した頃は嫌われの保険でした。組合員からは「そんな保険など加入出来ない。保険などやめる。掛けるならば組合を脱退する。」と騒がれ

組合でも困った事もありました。色々意見の中で組合費の中から掛金を掛ける事にしたので一応はおさまりました。理事長様はこの保険は一般の保険と同じで最終掛金月日が六十才と六ヶ月、これではつまらない。「団体保険の本社へ行って掛合つて来る」と、理事長一人で東京の本社にて社長に面接し、難航の末話が出来「八十才と六ヶ月まで延長してきた」と話され、私も驚いたり感心致しました。今この団体保険のお蔭で、還付金と手数料で組合費を維持し最近まで値上げを押えて過ごせた事は、全国の県板組合には数少ないと思えます。今皆様に喜ばれ組合の為になつて居る事を思えば、理事長の決断が現在も生かされている思いです。団体保険がなかったら組合では今資金面で大変に苦労した事と思われます。そのほか故辰次郎様は人との付合を非常に重んじており、人の善し悪しをわきまきりと割り切れる人でもありません。そして人情に厚く涙脆く、話せる人、タバコがすきで所かまわず吸われ、呆れる程です。酒も飲んで明るく話されつつ歌を唄い、片肌を脱ぎ顔をしかめ面をしては皆様を笑わせるなど、何時までも忘れる事が出来ない思い出の多い人です。理事長様。天国で奥様と仲良く。故鈴木辰次郎様の従六位をお祝い申し上げご冥福を祈り、鈴木家の益々のご繁栄をお祈り致します。

# 瑞宝単光賞受賞

那須野秀勇氏

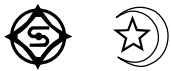
〈那須野氏の話〉

三十八年労働省より、技能士制度が開設されるにあたり、同時に組合も訓練校を設立し、その際の講師、のち昭和四十四年発足された板金高等学校講師、昭和四十九年静岡市高等技能学校の講師と通算四十年以上に亘り講師として長い間後継者の育成に尽くされ現在まで多くの訓練生を輩出されその功績をたたえこのたび受賞されました。現在も訓練校講師、技能協合理事、静岡市板金協同組合相談役としてご尽力をいただいております。

五月十一日、県庁にて

伝達式が行われ、二十日、皇居豊明殿にて家内共々陛下の拝謁を受け大変感激いたしました。人の為に恩返しする気持ちと行動が大切であるという先代からの教えの賜物と思ひ、これからは健康第一に考え、微力ながら後継者育成につくしていきたいと思ひます。

那須野秀勇氏は、昭和三十八年労働省より、技能士制度が開設されるにあたり、同時に組合も訓練校を設立し、その際の講師、のち昭和四十四年発足された板金高等学校講師、昭和四十九年静岡市高等技能学校の講師と通算四十年以上に亘り講師として長い間後継者の育成に尽くされ現在まで多くの訓練生を輩出されその功績をたたえこのたび受賞されました。現在も訓練校講師、技能協合理事、静岡市板金協同組合相談役としてご尽力をいただいております。



トタン板・カラー鉄板・ナショナル雨とい  
三晃式長尺瓦棒・三晃式折版構造

株式会社 釜慶商店

浜松市北島町760番地  
電話 053-423-0007代 FAX.053-423-0010

## 伊豆長岡温泉 おおとり花



公共の宿  
1泊2食(サ税込)  
10,545円から  
土日平日同一料金  
055-948-1095

### 特別企画のご案内

- 12月下旬～1月下旬 まゆ玉飾り
- 1月下旬～3月下旬 吊し飾りの展示
- 4月下旬～5月下旬 金太郎の人形展
- 7月下旬～8月下旬 バルーンフェスタ
- 9月下旬～10月下旬 かぐや姫物語
- 11月下旬～1月下旬 イルミネーション